速見由昭先生

ご連絡いただきたくないと申し上げていたのですが、一昨日、また、お葉書をいただいたのでご返信します。これを最後にしてください。

まず、いただいたお葉書と、わたしが昨日曽根崎警察署にお送りした書簡を当院ホームページにアップロードします。もちろん速見先生以外の固有名詞は伏せます。また、お葉書本体は先生に託し、先生に届けていただきます。3月の先生へのお手紙は読まれましたか？

今回のおはがきは、わたしに対する威嚇あるいはかけひきということなのだと思いますが、わたしはあなたとかけひきをするつもりはありません。あなたは単なるつかいっぱしりであり、あなたのなさることはすべて依頼人がなさることであるからです。

依頼人はわたしの真意がどこにあるのかわかっていないようです。代理人として、伝えてあげてください。人に道に反することをしたらいったいどんなことになるのか、わたしは、そのことを子供たちと孫たちに示さなければならない。

（中略）

いずれにしても、もう、わたしにかまわないでください。一昨日いただいたお葉書は、中石内科医院のホームページにこれからもずっと掲載します。わたしが曽根崎署に送った書簡もずっと掲載します。これから、あなたからいただいた通信物はすべて掲載します。名誉棄損だというのなら、被害届などというみみっちいものを提出せずに、堂々と、私に対する告訴状を提出しなさい。あなたが日本男児なら。

令和 7 年 9 月 21 日

中石滋雄